



[労農記者クラブ扱い]

大阪労働局発表  
平成25年9月4日

担	労働基準部監督課
当	電 話 06 (6949) 6490

## 若者の「使い捨て」が疑われる企業等に関する 無料電話相談の実施結果（速報）を公表します

### 1. 無料電話相談の実施結果

平成25年9月1日（日）に実施した若者の「使い捨て」が疑われる企業等に関する『無料電話相談』において、近畿2府4県で200件の相談が寄せられました。

### 【相談実施結果 総相談件数 200件】

#### (1) 相談者の属性

		全国		近畿	
		件数	割合	件数	割合
1	労働者本人	716件	68.7%	130件	65.0%
2	労働者の家族	223件	21.4%	49件	24.5%
3	その他（1及び2以外）	103件	9.9%	21件	10.5%
	合計	1,042件	100%	200件	100%

#### (2) 主な相談内容（件数上位3項目※1）

		全国		近畿	
		件数	割合	件数	割合
1	賃金不払残業	556	53.4%	111件	55.5%
2	長時間労働・過重労働	414	39.7%	80件	40.0%
3	パワーハラスメント	163	15.6%	32件	16.0%

#### (3) 相談の対象となった労働者の年齢（件数上位3項目※2）

		全国		近畿	
		件数	割合	件数	割合
1	20～29才	252件	24.2%	54件	27.0%
2	30～39才	253件	24.3%	42件	21.0%
3	40～49才	182件	17.5%	33件	16.5%

#### (4) 相談が多かった業種（件数上位3項目）

		全国		近畿	
		件数	割合	件数	割合
1	製造業	213件	20.4%	41件	20.5%
1	商業	207件	19.9%	41件	20.5%
3	その他の事業	108件	10.4%	18件	9.0%
3	接客娯楽業	-	-	18件	9.0%

※1 複数回答

※2 「不明」の項目は、件数上位3項目には記載していない。

## 2. 若者の「使い捨て」が疑われる企業等に対する監督指導

本年9月を「過重労働重点監督月間」とし、若者の「使い捨て」が疑われる企業等に対し、集中的な監督指導を実施します。

- ① 「無料電話相談」における若者の「使い捨て」が疑われる企業等に関する相談を踏まえ、労働基準関係法令違反が疑われる企業等に監督指導を実施。
- ② 労働基準監督署及びハローワーク利用者等からの苦情や通報等を端緒に、離職率が極端に高いなど若者の「使い捨て」が疑われる企業等を把握し、監督指導を集中的に実施。
- ③ 上記以外にも、過重労働があり、労働基準関係法令違反の疑いがある企業等に対して、重点的な監督指導を実施。
- ④ 監督指導の結果、法違反の是正が図られない場合は、是正が認められるまで、ハローワークにおける職業紹介の対象としない。

## 3. 職場のパワーハラスメントの予防・解決の推進

パワーハラスメントによる若者の「使い捨て」をなくすべく、労使等関係者に幅広く周知・啓発します。



**「パワーハラスメント対策取組支援セミナー」が開催されます！**

日時 平成25年10月3日（木） 14:00～16:00  
受講料 無料  
場所 一般社団法人鉄鋼会館 第5・6号会議室  
対象 事業主、企業及び労働組合ご担当者など 先着100名  
主催 公益財団法人21世紀職業財団（厚生労働省委託事業）